

1 藤岡市の外国語活動・英語教育について

本市では、「学びのつながり」と「生徒指導の継続」をキーワードに、各中学校区における小中学校を連携型小中一貫高校とし、小中一貫教育を推進している。英語教育においては、特別の教育課程申請を行い、平成27年度より小学校1学年から4学年で外国語活動を新設し、小学校1学年から中学校3学年まで一貫した英語教育を行ってきた。平成30年度より、学習指導要領の改訂に伴い、第1学年、第2学年のみ特別の教育課程申請を行い、外国語に慣れ親しみながら小中9年間の学びのつながりを踏まえ、英語教育の充実を図っている。

2 学習の様子（Web ページより一部抜粋）

【低学年】

1年・2年の外国語活動では、英語で色の言い方を練習しました。日本語になっている色も多いせいか、みんなとても上手に言うことができます。聞き取る練習にも挑戦して、先生の言う英語を聞いて自分でも英語を言いながら、虹の色をぬっていきました。きれいな虹がかかりました。

【中学年】

時間を英語で言えるようになった4年生は、自分の好きな時間を伝え合います。"It's three o'clock. It's snack time. …" という感じです。おやつ時間はやっぱり人気、他にも、"lunch time" "game time" "dream time" いろいろ出てきました。

【高学年】

週末のできごとを英語で伝え合います。行った場所、したこと、感じたこと、など、伝えたいことはたくさんあります。いろいろな動詞を使ってみたい、感想も英語で伝えたい、Picture Dictionary などを活用して、語彙の幅が広がっていきます。

3 教員、保護者、地域の方より

- ・ALT との授業では活動を交えながら子供たちが楽しく学んでいると感じます。
- ・English Room をはじめ、校内のいたるところに工夫された英語の掲示物があり、日常的に英語に触れられる素晴らしい環境が整っています。
- ・1年生から英語に親しんでいるため、高学年での「読む・書く」学習への移行がとてもスムーズです。
- ・ALT の生の英語と楽しい活動（絵本やゲーム）を取り入れることで、子どもたちが主体的に発話する授業づくりができています。
- ・学校での学習が楽しいようで、家でも、習った色、動物、挨拶などを自然に口にする姿が見られ、嬉しく思っています。
- ・授業参観では、友達と自分の好きなものを一生懸命に伝え合い、お互いの発表を笑顔で聞き合う温かい様子が見られました。
- ・授業を参観した際、ALT のあとに続いて元気よく発音する姿が印象的でした。物怖じせず英語で挨拶できる子が増えていると感じます。